

ご使用に際して、この説明書を必ずお読み下さい。
また必要なときに読めるよう大切に保存して下さい。

第2類医薬品

561

十味敗毒湯エキス細粒〔勝昌〕



使用上の注意

漢方薬は原則として随証的方法と云つて体質や病状などを参考に使用します。しかし、正しく判断することは漢方に慣れていないと非常に難しいものです。そこで医師、薬剤師又は登録販売者とよく相談して薬を正しく使用して下さい。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 高齢者。
- (6) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (7) 次の症状のある人。
むくみ
(8) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病

2. 服用後、まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師の診療を受けて下さい。

- | 症状の名称 | 症 状 |
|-----------------|---|
| 偽アルドステロン症、ミオパチー | 手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。 |
3. 1ヵ月位(化膿性皮膚疾患・急性皮膚疾患の初期に服用する場合には1週間位)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。
 5. 本剤の服用により、まれに症状が進行することもあるので、このような場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

【効能・効果】次のような症状に有効です。

体力中等度なもの皮膚疾患で、発赤があり、ときに化膿するものの次の諸症:
化膿性皮膚疾患・急性皮膚疾患の初期、じんましん、湿疹・皮膚炎、水虫

【用法・用量】

下記の量を空腹時に水又はぬるま湯と一緒に服用して下さい。

1回量	1日服用回数
1.5g(添付のスプーンで1杯)	3回

**【成分・分量】

十味敗毒湯エキス細粒〔勝昌〕は漢方処方に従って生薬を配合し抽出して得た水製エキスに賦形剤を加えて細粒剤としたものです。

本品4.5g中

日局サイコ	3.0 g	日局ドクカツ	1.5 g
日局オウヒ	3.0 g	日局ボウフウ	1.5 g
日局キヨウ	3.0 g	日局ケイガイ	1.0 g
日局センキュウ	3.0 g	日局カンゾウ	1.0 g
日局ブクリョウ	3.0 g	生ショウキョウ	3.0 g

上記の混合生薬より抽出した十味敗毒湯の水製エキス3.0gを含有しています。添加物(賦形剤)としてトウモロコシデンプンを含有しています。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わる)

【お問い合わせ先】

本剤のご使用により、変わった症状があらわれるなど、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めの薬局・販売店又は下記までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

製造販売元 株式会社 東洋薬行 お客様相談係
受付時間:午前9:00~午後5:00(土、日、祝日を除く)
〒113-0033 東京都文京区本郷6-19-7
電話(03)3813-2263 FAX(03)3813-0202

株式会社東洋薬行

東京都文京区本郷6-19-7